

令和 年 月 日

青梅市長 殿

住 所
氏 名 印

誓 約 書

認可外保育施設等の確認申請に際して、下記の事項について誓約します。

なお、青梅市長（以下「市長」という。）がこの誓約書の写し等を所轄の警察署長（以下「警察署長」という。）に提供すること、市長が警察署長に下記 2 および 6 に関して意見照会することならびに警察署長から得た情報について、認可外保育施設等以外の業務において暴力団等を排除するために利用し、または他の実施機関（青梅市個人情報保護条例（平成 9 年条例第 30 号）第 2 条第 1 号に規定する実施機関をいう。）に提供することについて同意します。

記

- 1 子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）第 58 条の 10 第 2 項に規定する申請をすることができない者に該当しないこと。
- 2 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号。以下「暴力団対策法」という。）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員および青梅市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 17 号）第 2 条第 3 号に規定する暴力団関係者（以下「暴力団員等」という。）に該当しないこと。
- 3 市長から役員等の氏名その他の上記 2 に掲げる事項を確認するために必要な情報の提供を求められたときは、速やかに、当該情報を市長に提供すること。
- 4 暴力団員等から当該認可外保育施設等に対する権利行使の妨

害その他の不当な要求を受けたときは、ただちに、その旨を市長に報告し、および警察に届け出て、捜査に必要な協力を行うこと。

5 当該認可外保育施設等の運営について、暴力団対策法第2条第2号に規定する暴力団および暴力団員等の支配を受けてはならないこと。

6 当該認可外保育施設等の設置者およびその長が暴力団員等に該当するに至ったことにより、市長がその確認の取消しその他の措置を行っても、一切意義を申し立てないこと。

以 上

記入例

令和元年〇月〇日

青梅市長 殿

住所 青梅市東青梅 1-1-1
氏名 社会福祉法人〇〇理事長〇〇〇〇印
(法人にあっては法人名と代表者)

誓約書

認可外保育施設等の確認申請に際して、下記の事項について誓約します。

なお、青梅市長（以下「市長」という。）がこの誓約書の写し等を所轄の警察署長（以下「警察署長」という。）に提供すること、市長が警察署長に下記 2 および 6 に関して意見照会することならびに警察署長から得た情報について、認可外保育施設等以外の業務において暴力団等を排除するために利用し、または他の実施機関（青梅市個人情報保護条例（平成 9 年条例第 30 号）第 2 条第 1 号に規定する実施機関をいう。）に提供することについて同意します。

記

- 子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）第 58 条の 10 第 2 項に規定する申請をすることができない者に該当しないこと。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号。以下「暴力団対策法」という。）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員および青梅市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 17 号）第 2 条第 3 号に規定する暴力団関係者（以下「暴力団員等」という。）に該当しないこと。
- 市長から役員等の氏名その他の上記 2 に掲げる事項を確認するために必要な情報の提供を求められたときは、速やかに、当該情報を市長に提供すること。

- 4 暴力団員等から当該認可外保育施設等に対する権利行使の妨害その他の不当な要求を受けたときは、ただちに、その旨を市長に報告し、および警察に届け出て、捜査に必要な協力を行うこと。
- 5 当該認可外保育施設等の運営について、暴力団対策法第2条第2号に規定する暴力団および暴力団員等の支配を受けてはならないこと。
- 6 当該認可外保育施設等の設置者およびその長が暴力団員等に該当するに至ったことにより、市長がその確認の取消しその他の措置を行っても、一切意義を申し立てないこと。

以 上